

1:25,000 地形図 NK-54-14-8-  
うとないこ (札幌8号-2)

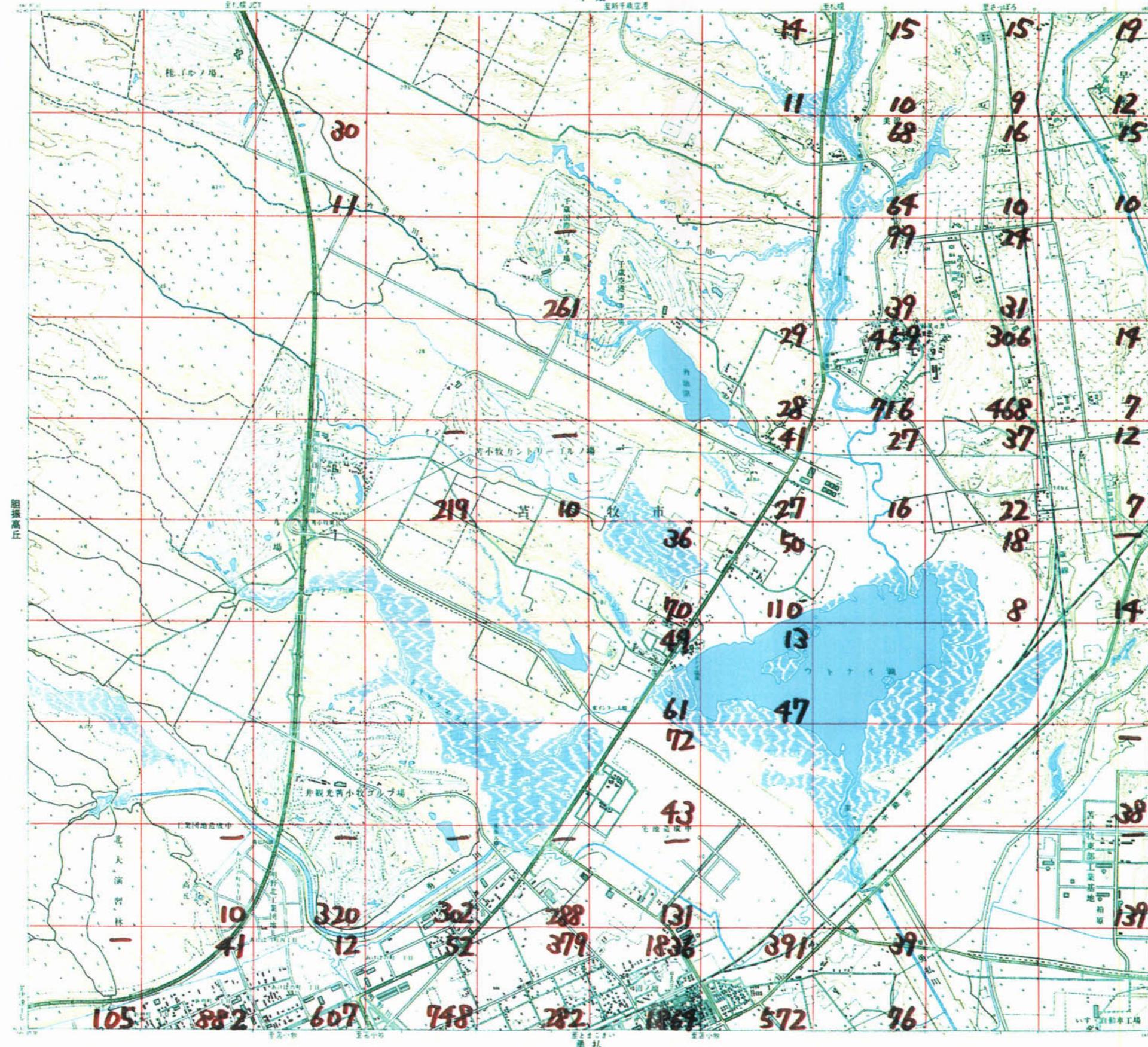
ウトナイ湖

「平成2年国勢調査、平成3年事業所統計調査等のリンクによる  
地域メッシュ統計地図デジタルマップ（東日本編）」  
(平成7年12月発行 総務省統計局)から

メッシュ内  
右上段：夜間人口  
右下段：昼間人口

6441-05

四号



1. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標番号は第54号、中央子午線は東経141°
2. 右上の数字は地図、メッシュコード
3. 図形に付した組織は黒が緯度差1分ごとの目盛、青(緯度差1度と重なる場合は赤)が基準地域の目盛
4. 高さの基準は東京湾の平均海面、等高線の間隔は10メートル
5. 磁方位角は北偏西45°
6. 地図は昭和40年1月版の地形図

昭和29年測量  
昭和53年改測  
平成5年修正測量  
1. 使用した空中写真は平成3年6月撮影  
2. 現地調査は平成5年8月実施

図 1-9-1 人口分布メッシュ図（第2回）

## 1-10. 土地利用・自然環境に係る法制度

第2回調査時の、当該地域における法制度による地域設定の状況を図1-10-1～図1-10-3に示した。当該地域には以下のような法制度による地域設定がなされていた。

### ①都市計画法

市街化区域は以下の通りであった。

- ・住居系地域：沼ノ端駅近辺
- ・商業系地域：沼ノ端駅近辺
- ・工業系地域：柏原周辺(苦小牧東部工業地域、いすゞ自動車工場)、沼ノ端駅周辺
- ・公園・緑地：ウトナイ湖とその周辺、勇払川(ウトナイ湖)下流側周辺、  
トキサタマップ川周辺

上記の指定地域のうち、第1回調査時と比較して著しい変更が行われた場所は、以下の範囲および指定区分であった。

- ・沼ノ端駅近辺の住居系地域および商業系地域の拡大、新設
- ・柏原周辺の工業地域の拡大
- ・ウトナイ湖南東側およびトキサタマップ川、勇払川周辺の公園・緑地の減少

### ②鳥獣保護及狩猟二関スル法律

指定地は以下の通りであり、第1回調査時より指定の変更はなかった。

- ・国設鳥獣保護区(ラムサール条約登録湿地)：ウトナイ湖とその周辺
- ・道設鳥獣保護区：北海道大学苦小牧演習林(南西部高岡付近)
- ・銃猟禁止区域：丹治沼

### ③保安林

指定地は以下の通りであり、第1回調査時より指定の変更はなかった。

- ・防風保安林：ウトナイ湖北西部の森林地帯の一部
- ・水源涵養保安林：ペンケナイ川上流部
- ・保健保安林<新設>：オタルマップ川上流部(道央自動車道直近東側)

### ④条例

指定地は以下の通りであり、第1回調査時より指定の変更はなかった。

- ・北海道自然環境保全条例に基づく学術自然保護地区：勇払川最上流部
- ・苦小牧市自然環境保全条例に基づく自然環境保全地区：  
トキサマップ湿原、ウトナイ湖南東部砂丘、勇払川旧古川、沼ノ端拓勇樹林

### ⑤国際条約

指定地は以下の通りであり、第1回調査時より指定の変更はなかった。

- ・ラムサール条約登録湿地：ウトナイ湖国設鳥獣保護区全域

